

2023 年度実施状況等調査報告書

調査団体	長久手市国際交流協会
事業名	長久手市国際交流協会 30 周年事業「NIA 集いの広場 留学生地域交流」
調査日時	令和 5 年 11 月 4 日（土）
実施形態	対面
<p>報告事項</p> <p>1. イベント見学について（10 時 00 分～15 時 40 分）</p> <p>1) イベント名：「秋の長久手 日本文化体験バスツアー」</p> <p>2) 参加対象：外国人留学生、日本人学生、地域住民（留学生以外の外国人）、地域住民（外国人除く。地域のスタッフ含む）、団体スタッフ等</p> <p>3) 参加者数：60 名（うち、外国人留学生 27 名、日本人学生 16 名、団体スタッフ 17 名）</p> <p>4) 概要：</p> <p>長久手市内外の大学と長久手市をつなぐ「秋の長久手 日本文化体験バスツアー」として、「古戦場公園」「色金山歴史公園」イオンホールでの「交流会」の 3 カ所で実施された。バス乗車時には、3 グループ（抹茶、武将、忍者）に分けられた「ミッション絵巻」が配布され、チームで力をあわせてミッションを解決し証拠写真を Instagram にアップするよう記載されており外国人留学生同士の交流を深めながら本事業について発信する工夫が見て取れた。</p> <p>バス内では、実行委員である横田氏が日本語と英語でグループの確認、全体の諸注意、ミッションの説明、アンケートへの回答周知等が行われた。長久手市の歴史や魅力の説明もあり、長久手市マスコットナッキーが描かれた手作り缶バッジがプレゼントされた。</p> <p>古戦場公園では「郷土資料室」「和弓場」「古戦場公園散策」をローテーションしながら見学し、「郷土資料室」では長久手市郷土史研究会の方が長久手合戦について説明された。「和弓場」見学では、道場の中に入り弓練習をしている姿を見学した。「古戦場公園散策」では、自由に写真撮影し公園内を散策した。また、火縄銃の発砲実演があり会場を盛り上げた。色金山歴史公園では「忍者・甲冑」「茶道」を体験した。展望所では、折り紙で手裏剣をつくる忍者遊びのブースや武将と姫の甲冑を着用するコスプレブースがあり、参加者からは笑みがこぼれた。色金山歴史公園内に開館している茶室では、茶室の歩き方（和室のマナー）や抹茶と茶菓子（和の作法）を通して日本文化を体験した。イオンホールで「交流会」が行われ、参加者全員へアンケートに回答するよう呼びかけていた。また、QR コードが A4 用紙に大きく印刷されており、QR コード読み込み後、フォームから回答するよう工夫されていた。その後、スタッフ紹介やミッションの結果発表、イベントに参加した感想が発表された。</p> <p>住みやすく日本一若いまち（平均年齢 40.2 歳）となっている長久手市において、外国人留学生と地域住民がともに理解し合い、一人ひとりが地域の一員として活躍することができるまちづくりのため、今後も「ながくて留学生交流会」に期待される役割は大きいと思われる。</p> <p>2. 実施状況等調査（ヒアリング）について（16 時 00 分～17 時 00 分）</p> <p>・概要：</p> <p>今年度の実施計画・予算及び個人情報の管理について確認した。参加者を確保するため案内掲示及び SNS 等で周知している旨、説明があった。その他、本助成事業に係る意見交換を行い、要望等を伺った。</p>	